

COVID-19ワクチンが生殖医療にどのような影響を与えるかについて懸念を持つのは普通のことです。Centers for Disease Control and Prevention (CDC、疾病予防管理センター)は、現在妊娠を希望している人、あるいは将来妊娠する可能性のある人を含め、6カ月以上のすべての人にCOVID-19ワクチンを推奨しています。現在のところ、COVID-19ワクチンを含めたいずれのワクチンも、男性や女性の不妊を引き起こすという証拠は得られていません。

読者の中には、過去に不妊治療に苦しんだり、有色人種に対する人種差別的な扱いの歴史的トラウマがあったり、あるいは、医療現場において、女性/トランス男性や女性/性別不適合者の健康への不満が一般的に無視されているために、この文書で取り上げられたトピックに対して敏感な方もいらっしゃるでしょう。

COVID-19ワクチンと生殖医療に関するよくある質問に対する回答は以下をご覧ください。

質問：私の生殖機能は、COVID-19のワクチンの影響を受けるでしょうか？

A： 現在のところ、COVID-19ワクチンを含めたいずれのワクチンも、男性や女性の不妊を引き起こすという証拠は得られていません。このワクチンは、あなたの体の免疫システムと協力してコロナウイルスと戦うもので、生殖器官に干渉することはありません。COVID-19ワクチンの臨床試験、および妊娠を希望するカップルを対象とした大規模な前向きな研究において、COVID-19ワクチンを接種した人と接種していない人の妊娠率は同じでした。COVID-19ワクチンは、安全かつ有効です。[Centers for Disease Control and Prevention \(CDC\)](#)、[American College of Obstetricians and Gynecologists \(ACOG、アメリカ産科婦人科学会\)](#)、[Society for Maternal-Fetal Medicine \(SMFM、母体胎児医学会\)](#) は、妊娠中の方、授乳中の方、妊娠を計画されている方もCOVID-19ワクチンを接種されることを推奨しています。

La Salle博士によるCOVIDワクチン接種を推奨する理由については、こちらのリンクをご覧ください：[不妊治療とCOVID-19ワクチン - YouTube](#)

質問：ワクチンは、生理の周期に影響を及ぼしますか？

A： COVID-19接種者の一部で、接種後に生理が長く続く、生理の間隔が短くなった、いつもより出血量が多くなったなどの生理周期の変化が報告されています。[2022年の研究では](#)、COVID-19ワクチンを接種した月経のある人は、接種前後に月経周期が1日近く長くなることが判明しました。1日程度の変動は、月経周期の正常な変動範囲内です。このように月経周期が一時的に変化する可能性はありますが、COVID-19ワクチンが生殖機能に障害をもたらすという証拠はありません。周期が変わると、排卵のタイミングが変わることがあります。自然な家族計画や、周期の追跡に依存する他の方法を使用している人は、排卵を正確に特定し、妊娠を回避/計画することがより困難になる可能性があります。医師と相談し、あなたの生理周期について話し合い、家族計画について詳しく知ることができます。

質問：COVID-19ワクチンは、避妊に影響しますか？

A： Planned Parenthoodによると、COVID-19ワクチンによって避妊の効果が高くなったり低くなったりするという証拠はないそうです。現時点では、ワクチンを接種した人から、ワクチンを接種した後に避妊薬が効かなくなったという報告はないそうです。月経周期の変化の報告はありますが、その人の避妊の効果に影響を与えるものではありません。そのため、月経周期や排卵期の把握が難しく、排卵誘発法などの自然な避妊を行っている人は、排卵日を把握しにくい可能性があります。個人で排卵を記録するのに役立つツールがあります。ご希望の場合、医療機関に相談されることをお勧めします。

質問：ワクチンが精子に影響を与え、インポテンツを引き起こす可能性がありますか？

A： COVID-19ワクチンを含むいかなるワクチンも、現時点では、男性の生殖器官に不妊やインポテンツの問題を引き起こすことを示す証拠はありません。[最近行われた小規模な研究では、45人の健康な男性にmRNA COVID-19ワクチン](#)を接種し、接種前後で量や動きといった精子の特性を調べました。この調査では、ワクチン接種の前後でこれらの精子の特徴が大きく変わることはありませんでした。また、[ある研究](#)では、COVID-19の感染が、感染後最大60日間、男性の生殖能力の低下と関連している可能性があることがわかりました。COVID-19の一般的な症状である、あらゆる病気による発熱は、短期的に精子の生産量を減少させる可能性があります。発熱はCOVID-19ワクチンの副作用ではありますが、COVIDワクチン接種後の発熱が精子の生成に影響を及ぼすという証拠は現在見つかりません。さらに心配がある場合、かかりつけの医療機関に相談してください。

質問：ワクチンはIVF（体外受精）治療に影響しますか？

A： COVID-19ワクチンが体外受精の治療成績に影響を与えることを示唆する証拠はありません。COVID-19 mRNAワクチンの体外受精成功率への影響は、研究により確認されていません。ある[研究では](#)、ワクチン接種者と非接種者の間で、卵巣刺激に対する反応、卵の質、胚の発育、妊娠転帰に有意な差がないことがわかりました。COVID-19ワクチンは、生殖機能に影響を与えることはなく、すでに妊娠を希望している方にとって、より困難な状況を作り出すものではありません。インフルエンザ、破傷風、ジフテリアなど、多くのワクチンは、妊娠中も妊娠前も安全に定期接種されています。COVID-19ワクチンは、妊娠を希望する方を含め、生後6カ月以上の方にお勧めします。

質問：COVID-19ワクチンは、流産の原因になりますか？

A： いいえ、COVID-19ワクチンは妊娠前、妊娠中そして妊娠後も安全です。COVID-19のワクチンを接種することで、流産のリスクが高まるという証拠はありません。COVID-19のワクチン接種者において流産率が高くなることは認められていません。

流産の確率は、一般に考えられているより高く、妊娠の約10~20%が流産に終わると言われています。ワクチン接種をした人の中には流産を経験する人がいますが、これはワクチンとは関係なく、流産はワクチン接種の有無に関係なく起こります。実際、妊娠初期に重症のCOVID-19感染症を発症した人は、流産のリスクが高まると言われています。COVID-19のワクチン接種は、あなたやあなたの赤ちゃんを守る最善の方法です。

リソース

Centers for Disease Control and Prevention, "COVID-19 Vaccines for People Who Would Like to Have a Baby". 2022. オンラインで入手可能：[COVID-19 Vaccines for People Who Would Like to Have a Baby | CDC](#)

American College of Obstetricians and Gynecologists, "COVID-19 Vaccination Considerations for Obstetric-Gynecologic Care". 2022. オンラインで入手可能：[COVID-19 Vaccination Considerations for Obstetric-Gynecologic Care | ACOG](#)

World Health Organization, "Questions and Answers: COVID-19 vaccines and pregnancy." 2022. オンラインで入手可能：[Questions and Answers: COVID-19 vaccines and pregnancy \(who.int\)](#)

Mount Sinai, "Large Study Provides Reassurance that COVID-19 Vaccination Does Not Affect Fertility or Early Pregnancy." 2022. オンラインで入手可能：[Large Study Provides Reassurance that COVID-19 Vaccination Does Not Affect Fertility or Early Pregnancy | Mount Sinai - New York](#)

個人的な医学的判断については、必ず信頼できる医療専門家に相談してください。